

2015 年 1 月 23 日

日本の雪崩対策技術をトルコへ

-トルコ関係者を新潟へ招聘し、トルコの雪崩対策の底上げに貢献-

JICAが中小企業海外展開支援事業で業務委託している株式会社プロテックエンジニアリング（新潟県北蒲原郡聖籠町）は、トルコ共和国（以下、「トルコ」）森林・水省 森林総局（OGM）の土壤・流域保全部長をはじめ同局傘下のアルトビン県とバイブルト県担当者、ガジ大学教授、デュズジェ大学教授等計8名を本邦受入活動として新潟へ招聘し、同社保有の雪崩対策技術に関する研修と雪崩対策施設が設置されている現場視察を行います。

同社は、2013年10月よりトルコの首都アンカラ近郊の雪崩危険箇所で、同社開発の雪崩予防柵（ARC Fence Snow Type）とインターネット上でリアルタイムに状況を確認・観察できる雪崩モニタリングシステムの実証活動を行うと共に、雪崩対策技術に関する人材育成を通じ、雪崩予防・管理体制の構築を目指しています。

今回の本邦受入活動では、2015年春に予定しているトルコでの雪崩予防柵設置を前に、研修や視察を通じて日本における雪崩対策技術を学ぶと共に、トルコにおける雪崩対策技術の普及に向けた意見交換を実施する予定です。

毎年雪崩による事故が発生しているトルコでは、雪崩対策施設を専門的に設置できる企業や技術者が不足しており、トルコ政府もその対策を模索している状況であることから、本邦受入活動を通じて雪崩予防対策に関する人材育成が図られることで、トルコにおける雪崩被害の予防に寄与することが期待されます。ぜひ取材をご検討ください。



雪崩予防柵設置現場での測量の様子（トルコ）



雪崩予防柵（ARC Fence Snow Type）（日本）

<実施期間> 2015 年 1 月 27 日（火）～1 月 31 日（土）

<事業実施者>株式会社プロテックエンジニアリング

<研修参加者>森林・水省 森林総局（OGM）の土壤・流域保全部長をはじめ同局傘下のアルトビン県とバイブルト県担当者、ガジ大学教授、デュズジェ大学教授など、計 8 名

<取材可能な日程>

1 月 27 日（火）	13:00-17:00	雪崩及び新潟県における雪崩対策に関する講義 （場所：株）プロテックエンジニアリング本社）
1 月 28 日（水）	9:00-11:30	本事業で設置予定の雪崩予防柵（ARC Fence Snow Type）に関する講義（場所：株）プロテックエンジニアリング本社）
	11:30-17:00	雪崩予防柵（ARC Fence Snow Type）の現場視察 （場所：新潟県阿賀町）
1 月 30 日（金）	8:00-16:00	雪崩対策施設の現場視察（場所：越後湯沢～新潟駅）
1 月 31 日（土）	9:00-10:30	本邦受入活動で学んだ成果の発表と意見交換 （場所：チサンホテル＆コンファレンスセンター新潟）

※事業実施者、参加者へのインタビュー取材をご希望の方は、上記問い合わせ先に御連絡下さい。